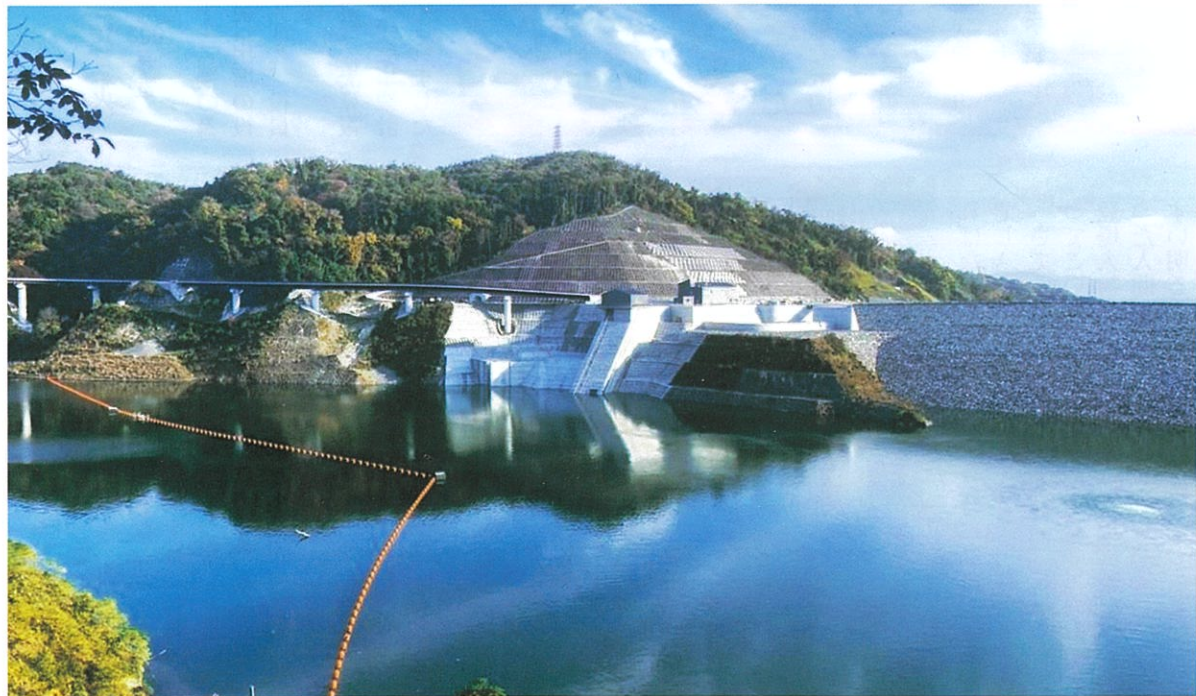




# 更女いばらき

発行  
茨木市駅前3丁目8-13  
茨木地区更生保護女性会

編集  
茨木地区更生保護女性会



完成間近の安威川ダム

**ご案内**  
茨木地区更生保護女性会  
**50周年記念イベント**  
令和5年10月21日(土)  
13:30~(予定)  
福祉文化会館302号室



茨木市のホームページで広報  
昨年9月から毎月初めに会員手描きの可愛いイラスト入り案内を掲載しています。

木々の若葉が美しい季節になりました。会員の皆様、関係諸団体の方々には日頃よりご支援・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

令和4年度の更生保護女性会の活動はコロナウイルスの感染対策をしながら少しずつ再開され、近隣の地区でのお茶会、各種研修会、イベント等が実施され、参加する機会が増えました。

当会でも、孤立防止、犯罪予防、子育て支援のために「フードパントリー茨木」への物資提供や「なでしこほっとサロン」の開催等に取組んでまいりました。

さて、当会は令和5年2月に発足50年を迎えました。諸先輩方が時代の変化に対応して活動されてきたことに敬意を表し、50年の節目に今までの活動を総括することにより今後の活動に継いでいきたいと思っています。50周年事業は前年度から準備を始めており、会員皆で力を合わせて実施できるように頑張りたいと思っております。

今後とも、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



ごあいさつ  
茨木地区更生保護女性会  
会長 西島 幸江

★更女会はボランティア保険に加入しています。



虐待かな?と思ったら  
児童相談所全国共通ダイヤル **189**  
茨木市児童虐待相談・通告 ☎072-624-8951  
子育て相談 ☎072-624-0961  
子育てのことひとりで悩まないで



令和4年10月22日(土)  
**どんぐり山フェスタ**  
●開催場所:救世軍希望館

- 大阪府知事感謝状 東 朝子
- 近畿更生保護女性連盟会長表彰 木 元美子
- 大阪保護観察所長感謝状 岸 田尚美
- 大阪更生保護女性連盟会長表彰 植 田孝子

**受彰**  
おめでとうございます

## 家庭に余っているものを「フードパントリー茨木」へ提供しましょう!

令和4年度はコロナの第8波まで到来し、ウクライナとロシアの情勢も未だ先が見えず、物価は上がり、生活困窮者は増加しています。

私たちは少しでもお役に立ちたいと思い、「フードパントリー茨木」への物資提供を5月と11月に実施しました。

11月には保護司会にもご協力いただき、皆様の

気持ちの籠った沢山のお米や食料品・日用品を23日の回収日にお届けすることができました。

令和5年度も5月と11月に実施予定です。引き続きご協力よろしくお祈りします。



4月・5月  
茶話会

6月  
なでしこほっとサロン  
広く知ってもらうには?

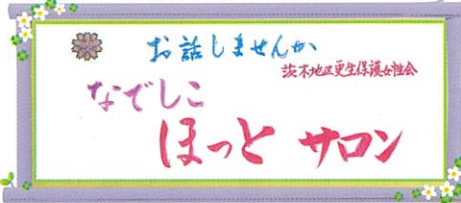
9月  
茨木市のホームページに初掲載

10月  
新入会員を交えて茶話会

11月  
元気のでる話  
感動する話

12月  
干支うさぎの折り紙作り

1月  
新入会員を交えて  
これからの更女会



「聞く」ではなく「聴く」ことを目的に実施し始めたサロンです。社会では孤立が犯罪や自殺につながる事例が多く、誰かに話すことで気持ちが軽くなりストレスから開放されれば...との思いで開催しています。

楽しく前向きになれるサロンを目指して継続していきます。皆様、是非ご参加ください。

**販売します!**  
あとがき  
3年に及ぶコロナ禍ではありますが、社会情勢は徐々に落ちつきはじめ、更女会も研修会の実施、なでしこほっとサロンの開催、フードパントリーへの協力等、活動を再開し始めています。

第35号「更女いばらき」発行にあたりご協力いただいた皆様に心よりお礼申し上げます。

又本年は更女会設立50周年を迎えます。記念誌発行に当り皆様のご指導、ご協力よろしくお祈り申し上げます。

**本年も 島原手延素麺を販売します!**

**会員募集**  
茨木地区更生保護女性会は、更生保護と子育て支援のボランティア活動をしています。入会のお申し込みは左記事務局までお願いします。

茨木市福祉部地域福祉課  
更女会担当 宛  
TEL 620-11634  
FAX 621-11660

**追悼**  
鯛州 定子様「2班」  
更女会のために長年多大なご尽力をいただきありがとうございます。謹んでお悔やみ申し上げます。

### 大阪更生保護女性連盟第1ブロック研修会

- とき：令和4年9月16日(金)
- ところ：福島区民センター

午後1時、9月とはいえ気温は真夏並みの32度。阪神野田駅構内で、福島地区の方のお出迎えと要所々々のご案内により、スムーズに会場入りできました。冷房の効いた会場には地区ごとにアイランド型に作られた席が用意され、更生保護女性会綱領の唱和から研修は始まりました。

福島地区会長が今年度のテーマ「ひろめよう・つづけよう・つなげよう・更生保護のわ」を発表。昭和29年1月に会員60名で発足し、現在の会員数は150名。活動回数だけでなく、区内中学校での薬物研修会やミニ集会(中学生の保護者・校長・保護司・更女)参加、BBS主催の「中学生日帰りサマーキャンプ座談会」同行など多彩で豊富な活動に関心が集まりました。

最後に西尾薫大阪更生保護女性連盟会長が「私たち更生保護女性会の目標は出来ることからをモットーにした、活動の継続に尽きる」と述べられ、更生保護女性会の高齢化と新会員募集の難しさを感じる研修会となりました。



令和4年度 大阪更生保護女性連盟 第1ブロック研修会

### 保護司会の夏季1日研修に参加して

- とき：令和4年8月27日(土)
- ところ：福祉文化会館3F 302号室

講師は、近畿地方更生保護第3部部長で、前大阪保護観察所長の鈴木庄市氏。テーマは「体験から考える更生保護活動」でした。

鈴木氏の話はご自身の幼少期の家庭環境から始まりました。当時の更生保護婦人会の方との出会いと関わり、やさしい心遣いが伝わる体験談でした。次に更生保護の話に移り、更生への道は並大抵のことではなく立ち直りには「人と人との繋がりが大切」と強調されました。また、親や兄弟ではなく、自分の事を気にかけてくれる人がいると思う事で、人は立ち直れると話されました。最後に更生保護ボランティア活動を楽しみ、継続することが犯罪の無い安全・安心な明るい町づくりにつながると私たちの心に届くよう話していただきました。

鈴木氏の体験談と選言を迎える現在の心境を伺い、更生保護への熱い思いと、私たち更生保護に携わる者達へのエールをいただいた研修会でした。



保護司会の夏季1日研修の様子

最後に西尾薫大阪更生保護女性連盟会長が「私たち更生保護女性会の目標は出来ることからをモットーにした、活動の継続に尽きる」と述べられ、更生保護女性会の高齢化と新会員募集の難しさを感じる研修会となりました。



大阪更生保護女性会のつどい

秋晴れの日、コロナウイルス感染対策のため、受彰者と、一般会員各地区2人までの制限のもと開催されました。最初に、落語家、桂 福点氏による記念講演、「出会いは心の光、障がい者理解と共生社会をめざして」がありました。福点氏は自らも障がい者であり、差別やいじめを体験され、社会に出てからも厳しかったが、周囲の人々の支えにより現在があるとのこと。終わりに6つの心、「ひかりとゆめ」をまとめとして発表されました。

否定ではなく、分かつるとする心か 感動を共にわかちあえる心 理論からではなくその人から学ぶ心と 途切れなく関わりを持ち続ける心 許す心 目立たなくてもいい 小さな一歩を評価する心 福点氏は音楽が得意であり、音楽療法や歌と笑いのリハビリ療法も披露され、会場は緊張がほぐれ穏やかな雰囲気になりました。プログラム最後の歌とリコーダーの演奏は見事で力強さと活力を感じました。

次に更生保護活動に尽力された141人の方々の表彰式が行われました。今回の参加であらためて多くの方々の活動努力を知る事ができ、有意義なつどいでした。



大阪更生保護女性会のつどい

### 令和4年度 大阪更生保護女性会のつどい

- とき：令和4年11月2日(水)
- ところ：ドーンセンター

### 令和4年度 管外日帰り研修

- とき：令和4年11月8日(火)
- ところ：徳島県鳴門市ドイツ館

### 令和4年度 茨木地区更生保護女性会 総会

- とき：令和4年4月19日(火)
- ところ：福祉文化会館303号室

昨年同様、新型コロナウイルス禍の為、通常の総会は開催されず、当日出席の役員・理事と集まった委任状を加え、役員理事会を代替総会としました。

議事では令和3年度事業報告・決算報告が承認され、続いて令和4年度事業計画案、予算案が提出され承認されました。

### 新入会員紹介

- 土方 淳子【2班】
- 福山 恵美子【5班】
- 橋本 恵子【4班】

### 更女会 愛の募金

ありがとうございます。会員の皆様の温かいご好意で沢山の「愛の募金」が集まりました。昨年同様、関係4施設に2万円ずつお届けすることができました。各施設からはご丁寧な合状や、可愛らしいカレンダーを頂きました。今後ともご協力の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

●令和5年1月13日 茨木市更生保護推進協議会より 助成金10万円をいただきました。

### 市民大会 講演「笑いと人生」

- 講師：桂吉弥氏
- とき：令和4年7月16日(土)
- ところ：クリエイティブセンターホール

講演が始まると私たち聴衆はあつとつとある滑稽の世界に引き込まれ「落ち枕の話で聴衆の興味は何かを探りながらの流暢な語り口は何とも心地が良いものでした。氏の出身地が茨木だということもあり、聞き馴染みのある学校名や地名がふんだんに出てきて気が付くと前のめりで聞き入っていました。

### 第72回「社会を明るくする運動」

落語の魅力は、深刻な悩み事もちよっぴり悲しい話も最後には笑いに変わってしまう落ちの力で、聴衆全員が「気楽に生きればなんとかなるさ」の気分になれる所でしょう。 さて『社会を明るくする運動』にはもってこいだっただこの演題。落語の世界の登場人物の様に、ちよっぴり抜け感を持った人間が増えていけば、誰もが生きやすい明るい社会が夢ではないかも…と思わせてくれた2時間でした。

### 地域との連携・協働活動 推進部長合同会議に参加して

- とき：令和4年6月17日(金)
- ところ：大阪合同庁舎4号館

大阪更生保護女性連盟主催の合同会議に出席させていただくのは2回目になります。今回は、地域との連携 協働活動推進モデル地区として高槻地区更生保護女性会の方々がスライドを活用して発表されました。



各地域での子どもを見守りや学校での茶華道の手ほどき、危険な場所の地図の作成等、素晴らしい取り組みに感心いたしました。 観察所長は挨拶の中で、子どもたちの育成のため、犯罪に巻き込まれない為の見守りや声かけを小学校や保護施設と連携し、更生保護女性会から働きかけて取り組んでいただきたいと要望されました。 当会でも積極的に登校時の見守り活動に取り組んでいる地域もあります。 子どもは国の宝ですが、虐待・いじめ・置き去り・赤ちゃんの遺棄等、子どもの命が日常的に危険にさらされている事に心が痛みます。 当会では悩みをかかえて悶々とされている方の力になればと、毎月ほつとサロンを開催し、茨木市Twitterにも案内をはじめました。当会は今年度、50周年を迎えます。私も微力ではありますが、推進力になればと思っております。

### 更生保護女性会新会員研修

- とき：令和4年12月20日(火)
- ところ：大阪合同庁舎4号館

新会員研修は昨年12月末に実施され、茨木地区から2名が参加しました。はじめに大阪保護観察所所長古山正成氏の「立ち直りを支えるのは周りしかない。犯罪の半分は再犯。地域の安全・安心を」と短いながらも力強く熱いご挨拶に感銘を受けました。

前半は大阪保護観察所民間活動支援専門官の西岡純子氏による更生保護活動の基礎知識の講義でした。マスコットキャラクターはペンギンのサラちゃんとおゴちゃん。ペンギンは飛ばない鳥だから「飛行しない」を「非行しない」にかけて選ばれたという話には、ほっこり。広く多くの方に知ってもらえれば良いなと思いました。後半は「住之江区更生保護女性会」の紹介でした。昭和49年に発足。府内第2ブロックに属し、会員数70名。月1回、役員・理事15名で理事会を開き活動情報の交換、行事等についての参加者の確認を行い地域に根差した活動に努められています。各支部や地区で、更生保護施設の夕食サービス、みまもり運動、子育てサロン、昔遊び、夜間パトロール、絵本の読み聞かせ、バザー、公園清掃、文庫活動、季節の行事等々、本当に色々な活動がされているのは驚きました。 夫が保護司をしている関係で入会したものの「具体的には何をするといいか?」と思っていました。研修会に参加することにより活動内容について良く理解することができました。